



国際クラブ(民族学級)発表会に向けて

OTの時間では、一人ひとりが自分のルーツを大切にしながら、それぞれの国や地域の伝統や文化に触れ、お互いの違いやよさを認め合える場をつくることを大切にして活動しています。1980年に民族学級が発足した当初は、朝鮮半島にルーツをもつ人に焦点を当てた活動が中心でした。その後、新しく日本に来た「新渡日」の生徒が増え、中国語クラブや英語クラブの活動も加わり、現在の国際クラブ発表会へと形を変えてきました。

学校生活の中には、新しい環境で日本語を一から学び、日本の文化や学校生活に少しずつ慣れながら、一生懸命毎日を過ごしている仲間もいます。私たちが普段何気なく過ごしている毎日の中にも、それぞれの努力や思いがあります。

明日の発表会では、舞台に立つ仲間たちが、緊張しながらも、これまで練習してきたことをみんなに届けようと、一生懸命頑張るはずです。思うようにいかなかったり、間違えたりすることもあるかもしれませんが、しかし、それも含めて、一人ひとりが勇気を出して舞台に立ち、自分たちの文化や思いを伝えようとするそのものに、大きな意味があります。だからこそ、発表する仲間の気持ちを想像しながら、一人ひとりの頑張りや思いを受け止めてほしいと思います。緊張しながらも一生懸命に発表する姿を温かく見守り、最後まで大きな拍手と応援を送りましょう。

国際クラブ発表会は、舞台に立つ人だけのものではありません。出演する人もしない人も、自分自身のルーツや仲間のルーツについて考え、一人ひとりの違いやよさを認め合うことのできる時間にしてほしいと思います。

一人ひとりの思いを受け止め、互いを認め合い、応援し合える国際クラブ発表会にしましょう。

国際クラブ(民族学級)発表会当日の連絡

- ・午前中は45分授業です。
- ・4限が終わったらすぐに給食の準備を行い、クラスの「いただきます」を待たずに食べ始めましょう。(給食当番の人は自分の役割をクラスの人をお願いしておきましょう。)
- ・12:35を過ぎたら、給食を食べ終わった人から体育館更衣室(男子2階、女子3階)に移動し、更衣してください。更衣場所に移動するのは、食べ終わってからで構いません。ただし、12:50には移動できるようにしてください。(体育館シューズや衣装、原稿など必要なものを忘れないように)

※学校で用意した衣装を着用する人は、国際クラブ室で衣装を受け取ってから更衣室へ向かってください。

- ・司会生徒は演台横、プンムル生徒は体育館後方の保護者席前、その他の出演者は舞台に向かって左端で待機となります。演目中は静かに待機するようにしましょう。